



人権平和資料館だより

2011. 4

HUMAN RIGHTS & PEACE 第198号

人権と平和は
21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1

TEL 924-6789 FAX 924-6850

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>

ユニセフ写真パネル展

危機にさらされる子どもたち

～アグネス・チャンが見たイラクとモルドバ～

2011年4月20日(水)～5月31日(火)

アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使は、1998年4月の大使就任以来、さまざまな国を訪れ、たくさん子どもたちと交流しています。今回の写真パネル展は、イラクとモルドバで出会った子どもたちの様子を伝えるものです。

イラクには、大規模な戦争が終結した2003年6月21日、ドバイ経由でクエートから陸路でイラク南部の都市バスラに入り、主に病院や教育施設などを視察しています。戦争直後の生々しい街の傷跡や、略奪・テロによる治安の悪化におびえながらも、懸命に生きる子どもの姿を伝えています。

モルドバには、2004年4月10日から16日まで滞在し、ユニセフや国連の援助活動の様子を伝えています。また、暴力・育児放棄・性的虐待・人身売買など、被害に苦しむ子どもたちの施設を訪問し、子どもの心のケアをする活動にも参加しています。



イラク共和国

古代メソポタミア文明が栄えた、チグリス川とユーフラテス川により形成された「肥沃な三日月地帯」を持つ農業国であり、原油の埋蔵量も世界第3位で、原油の輸出国でもある。

2003年3月20日、大量破壊兵器を保有しているとして、アメリカ主導によるイラク戦争が起こり、フセイン独裁政権は崩壊し大規模な戦闘も、2003年5月には終結した。

しかし大量破壊兵器は発見されず、国内の治安もかえって悪化し、2011年の現在も全国各地でテロが相次いでいる。

モルドバ共和国

東ヨーロッパに位置し、西にルーマニア、東にウクライナに国境を接する内陸国である。旧ソビエト連邦に属していたが、ソビエト崩壊後1991年8月、モルドバ共和国として独立する。

国内には資源が乏しく、石油・ガスなどのエネルギーや鉱物資源の多くは、ロシアに依存しており、また、1992年から国内の民族紛争もあって、ヨーロッパのなかで最貧国の状態にある。

国内経済が不況なため、海外への出稼ぎが盛んであり、また不法な養子縁組を目的とした人身売買の犠牲になる子どもが少なくない。

2011年度（平成23年度）福山市人権平和資料館 企画展（前半）

1. 企画展名 ユニセフ写真パネル展「危機にさらされる子どもたち」
～アグネス・チャンが見たイラクとモルドバ～ （撮影：新藤健一）
- 期 間 4月20日（水）～ 5月31日（火）
- 内 容 アグネス・チャン 日本ユニセフ協会大使が、2003年6月にイラクで、2004年4月、モルドバで出会った子どもたちの姿を、42枚の写真パネルで紹介します。
紛争下の子どもたちが受ける、差別・病気・虐待・人身売買などの迫害が、すべての子どもたちに保障された、健康で健やかに成長する権利を奪っています。困難な状況下にある子どもたちを守る、ユニセフの活動を、写真を通して紹介します。

2. 企画展名 「福山空襲と戦時下の暮らし Part II」
- 期 間 6月7日（火）～ 8月28日（日）
- 内 容 2007年、小学校・中学校の社会科教科書に添った内容で、企画展「福山空襲と戦時下の暮らし」を実施しました。
今回の企画展は、そのPart IIとして、前回使用した展示パネルに加え、これまで市民の皆様から寄贈いただいた、貴重な資料や写真を、徴兵・出征・戦地・国民生活に分類して展示します。



福山城より南東を望む。正面は崩れ落ちた葺揚館と古松。
（撮影：坂本万七、1946年5月）

3. 企画展名 「平和アピール展 & ヒロシマ・ナガサキ原爆展」
- 期 間 8月上旬 ～ 8月中旬
- 内 容 平和を願って制作された市民や子どもたちの作品と、日本非核宣言自治体協議会が制作した、被爆の実相を伝える写真パネルをロビー展示します。

==== 企画展示室リニューアル ====

人権平和資料館が開催した企画展は、1994年11月の「戦場のなかの子どもたち」から、2011年2月末で終了した「人権が危ない」まで、104回になります。そのためか、企画展示室の床や壁面は、少し汚れや傷みが目立つようになっていました。

展示室は研修室も兼ねており、企画展示と並行して、団体入館者の研修、ビデオ・映画の上映、講演会や関連行事と、ほとんど毎日のように使用しています。

3月2日から約2週間かけて工事に入り、床のマットは開館当時のように明るくなり、ピンで傷んでいた壁面も展示用の材質に替わり、展示室として使いやすくなりました。

2011年度も上記の計画のように、タイムリーな話題で内容の充実した企画展を計画しています。皆様のご来館を、お待ちしております。